

- 身体的特徴（身体づくり，病気）
 - 環境的特性（生育歴，家庭環境，地域環境）
 - 性格的特徴（性格）
- ② 資料を整理し，校内の関係者に提示する。
 - ③ 関係者による事例研究会を開く。
 - 資料及び事実にもとづいての意見の交換を行い，診断内容について検討する。
 - 具体的指導方針を作成する。
 - ④ 指導方針にもとづき，実践指導にあたる。
 - ⑤ 資料収集 → 方針修正 → 実践指導をくりかえす。

問題行動が発生すると，とかく，その子供にレッテルをはって見がちであるが，あくまでも，子供の伸びる可能性を信じて，暖かい援助の手をさしのべるようにしたいものである。